

さらめき3H運動

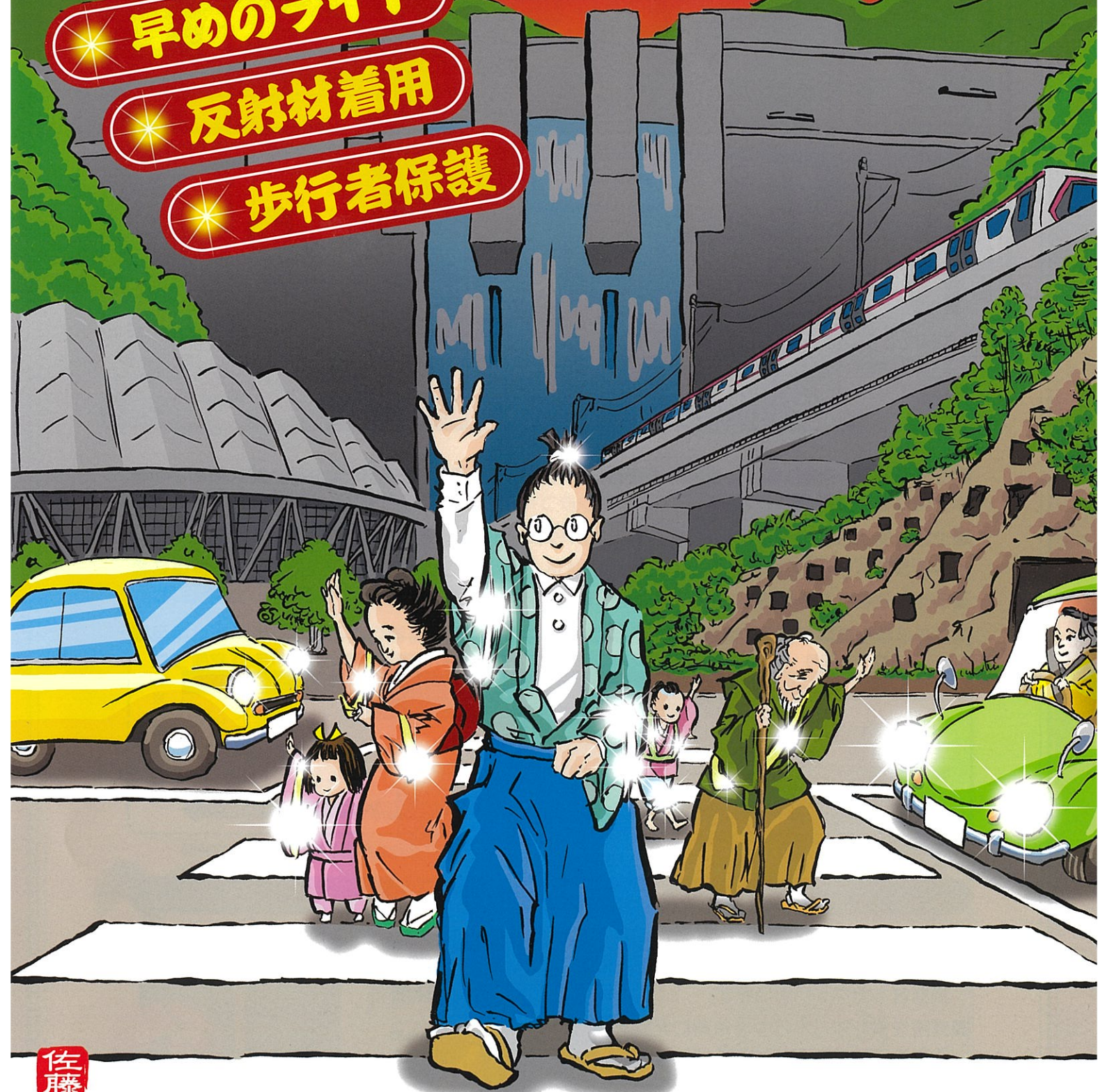
トリプルエイチ

※3H(トリプルエイチ)・・・「早めのライト、反射材着用、歩行者保護」の3つの頭文字H

早めのライト

反射材着用

歩行者保護



佐藤

高齢者を交通事故から守る県民運動実施中

(一財) 埼玉県交通安全協会
(一社) 埼玉県指定自動車教習所協会
埼玉県交通安全対策協議会 埼玉県

(一財) 埼玉県交通教育協会
(一社) 埼玉県安全運転管理者協会
埼玉県警察



埼玉県のマスコット「ポコくん」

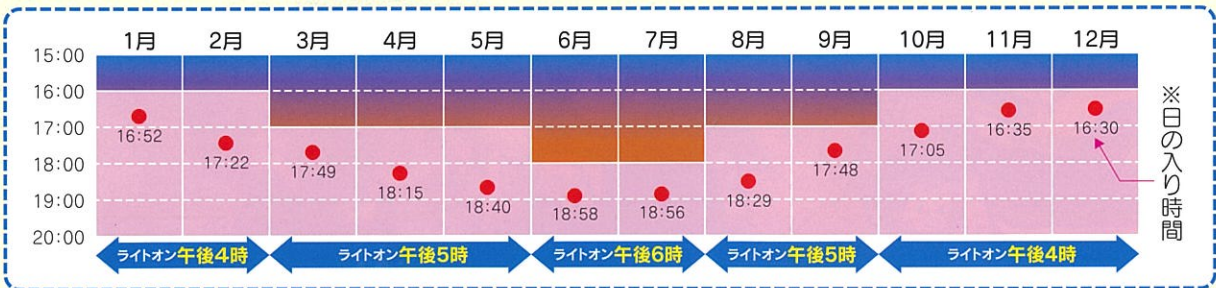


埼玉県のマスコット「ポコくん」

早めのライト



- 交通事故は、夕暮れ時から夜間の時間帯に多く発生する傾向があります。夕暮れ時は早めのライト点灯を心掛けましょう。
- 夕暮れ時の視認性を確保して、歩行者等をいち早く発見するとともに、車両の存在を周囲に早めに知らせて、交通事故を防ぎましょう。
- ライトの点灯の推奨時間(日の入り前から早めに点灯しましょう!)



ハイビームの適正な利用を

- ハイビームは約100m先を照らします。また、ロービームに比べ、右からの横断者を発見しやすいです。
- 道路を横断する歩行者を早期に発見するため、先行車や対向車がない時は、ハイビームを適切に使用しましょう。

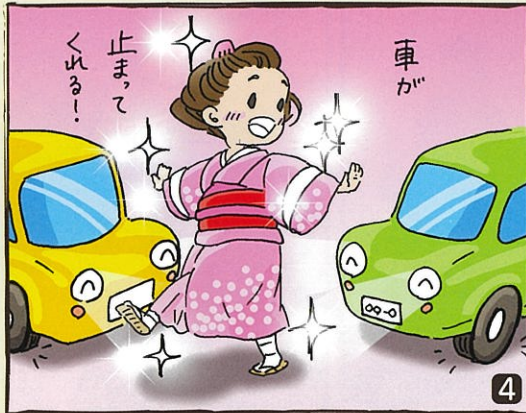


ハイビーム(上向きライト) だと...



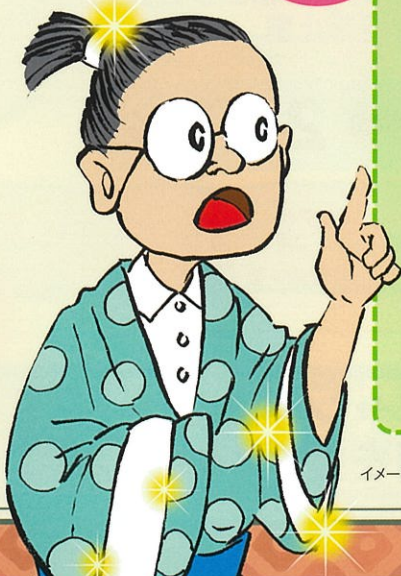
ロービーム(下向きライト) だと...

反射材着用



- 夕暮れ時や夜間は周囲が見えにくくなります。車のライトがついていても、運転者から歩行者が見えているとは限りません。運転者に気付いてもらうために、外出時には反射材を身に付け、明るく目立つ色の衣服を着用するようにし、自分を目立たせましょう。
- 反射材は、車のライト等を反射して光ります。反射材を着用するとともに、道路を横断するときは、しっかり安全確認をし、横断歩道を渡るようにしましょう。
- 反射材を着用している歩行者は着用していない歩行者よりも2倍以上手前で発見できると言われています。反射材の着用で自分の命を守りましょう。

反射材の着用例



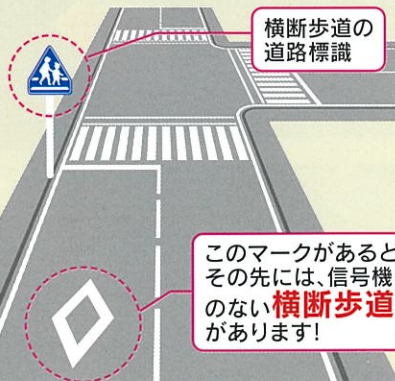
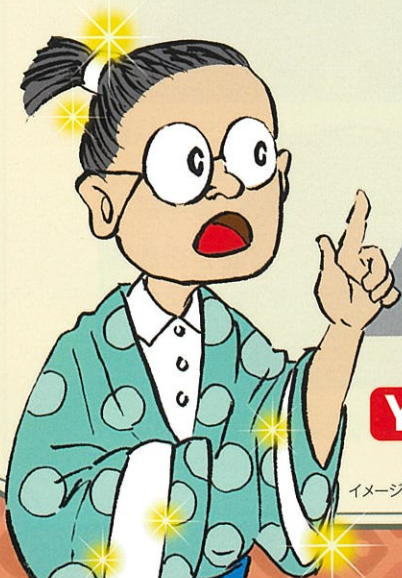
歩行者保護



- 横断歩道は歩行者が優先です。車は横断歩道を渡ろうとしている歩行者の通行を妨げないように、一時停止をしなければなりません。歩行者等がないことが明らかな場合を除き、横断歩道等の直前で停止できるような速度で進行しましょう。
※道路交通法38条(横断歩道における歩行者の優先)

★罰 則…3月以下の懲役又は5万円以下の罰金、過失10万円以下の罰金
★違反点…2点(横断歩行者等妨害等)

- 交差点で曲がる際には、ハンドルを切る前に減速し、左右をしっかりと見て広い視野で歩行者を目視で確認しましょう。
- 信号機のない横断歩道を通る車のうち、歩行者が渡ろうとしているときに8割以上が一時停止をしていません。信号機のない横断歩道(自転車横断帯)の手前には、標識と原則として路面標示があります。通過する際は歩行者等が周囲にいないかよく確認しましょう。



「信号機のない横断歩道」の車の一時停止率

(2020年 JAF全国調査結果)

全国平均 **21.3%**

埼玉県 **12.4%**

YouTube

埼玉県警察公式チャンネルに
交通事故防止動画を掲載!

こちらから

イメージキャラクター「きらめきさん」

